

平成31年度 棚倉町立高野幼稚園・小学校
幼小一貫教育推進経営・運営ビジョン

『高野幼稚園との連携』
◎ 知の領域連携
・ 学びのレディネス向上
・ 高野子どもルール5の連携

『棚倉中学校との連携』
◎ 児童の「夢」連携
・ 夢ファイル「未来へのアルバム」引き継ぎ
・ 中学1年生の学力追跡調査

教育目標

よく考える子 [知]	思いやりのある子 [徳]	元気な子 [体]
------------	--------------	----------

平成31年度重点事項
「自ら考え正しく判断し行動する子ども (主体性の育成)」
○ キャリア能力の育成
○ 活用的学力の育成
○ 幼小一貫教育の推進

平成31年今年の漢字
『新』
今までの自分を振り返り、今の自分のできることを大切にしながら、新しいことへ挑戦する気持ちを持ち続けてほしい。

高野子どもルール5

- 1 あいさつをしよう
- 2 ありがとうと言おう
- 3 はきものをそろえよう
- 4 はっきりと返事をしよう
- 5 時間を守ろう

【考える子：話をよく聞き、自分で考えて決める事ができる子ども】

幼稚園

- 1 キャリア能力の育成を意識した保育活動
 - 話を聞く構えを作る、発表の場の設定
 - 幼小一貫教育推進「学びの連携」
- 2 自分の力を発揮し、新しいことにも挑戦する態度の育成
 - すくすくタイムで自主的に遊び場を選択できる環境の工夫

【思いやりのある子：友達と助け合い優しい気持ちで生活する子ども】

幼稚園

- 1 豊かな体験活動の充実
 - 季節を感じられる活動、地域の文化に触れる活動
 - 体験を通してたくさんの言葉に触れ、実感できる
- 2 友達の気持ちを受け止め、助け合う心と態度の育成
 - コミュニケーションスキルの指導
 - 友達の気持ちに気付く声掛け、優しい気持ちの称賛

【元気な子：進んで体を動かし心も体も元気な子ども】

幼稚園

- 1 進んで体を動かせる環境づくり、遊び場の工夫
 - エンジョイタイムやすくすくタイムで動きの基礎を身につける
 - 砂場遊びの充実・棚倉の砂の良さに気付く
- 2 基本的な生活習慣の確立
 - 元気にあいさつや返事ができる態度の育成

幼児期の終わりまでに育ってほしい幼児の姿

○ 健康な心と体 ○ 自立心 ○ 協同性 ○ 道徳性の芽生え ○ 規範意識の芽生え ○ 社会生活とのかかわり ○ 思考力の芽生え ○ 自然とのかかわり ○ 生命尊重・公共心
○ 数量・図形、文字等への関心・感覚 ○ 言葉による伝え合い ○ 豊かな感性と表現 + 学びに向かう力 自己肯定感

【確かな学力：自ら考え主体的に学ぶ子ども】

小学校

- 1 キャリア能力を意識した指導・支援の充実
 - キャリア能力を意識した授業づくり (子どもの力を高める場)
 - 個に応じたきめ細かな指導 (少人数指導の環境を活かす)
 - 高野オープンスクール (自主的な学び) の実施
 - 家庭学習習慣の確立 (保護者との連携)
 - 読書週間の確立 (保護者との連携)
- 2 児童が主体的に活動できる場の設定
 - 自主性・主体性を育む学級経営
 - 児童会活動の活性化
 - 学校行事への児童の主体的な取り組みの場の確保

【豊かな心：相手の気持ちを考え行動できる子】

小学校

- 1 いじめのない学級・学校づくり
 - 児童一人一人の見取りと支援
 - よりよい言語環境づくり
 - 道徳の授業の充実
 - 望ましい人間関係をめざす特別活動の充実
- 2 基本的な生活習慣の確立
 - 「高野の子どもルール5」の推進
 - 家庭や地域との連携

【体力向上・健康安全：目標に向かって頑張り抜く子】

小学校

- 1 体育の授業及び授業外での運動量の確保
 - ポイントを押さえた運動身体作りプログラムの実践
 - 目標をもって運動に取り組む態度の育成
- 2 健康教育・食育指導の充実
 - 肥満対策のための健康管理の実践
 - 発達段階を考慮した健康指導 (歯科指導の徹底)
 - 組織的・計画的な食育指導
 - 家庭との連携による望ましい生活習慣の確立
- 3 安全教育・防災教育の推進
 - 児童の危険予知能力の育成 (防災個人カードの活用)
 - 防犯・防災教育の推進

数値目標

- ◎ 授業 (保育) が分かる・できると答える園児・児童 80%
- 家庭学習「学年×10分+10分以上」を毎日する児童 90%
- ◎ 幼稚園・学校が「楽しい」と答える園児・児童 100%

数値目標

- ◎ 絶対にいじめをしない園児・児童 100%
- ◎ 「高野の子どもルール5」を実践できる園児・児童 90%
- (あいさつ・返事・「ありがとう」・時間・はきもの) 各90%

数値目標

- ◎ 目標に向かって頑張りぬく園児・児童 100%
- ◎ 肥満度標準・むし歯0の園児・児童 90%
- ◎ 発達段階に応じて災害時の対応が言える園児・児童 100%
- ◎ バランスの良い朝食を食べて登校する園児・児童 100%

家庭教育連携内容

- ☆家庭学習の確認をします。
- ☆子どもと将来の夢について話をします。

家庭教育連携内容

- ☆温かい言葉と望ましい人間関係を構築します。
- ☆基本的なしつけやマナーについて共通理解を図ります。

家庭教育連携内容

- ☆健康な体づくりを目指します。(歯科・食事・肥満)
- ☆災害時の「家族の約束」を決め、守らせます。

キャリア教育で育成すべき力「基礎的・汎用的能力」

自己理解・自己管理能力 (自分を知り見つめる力) ○ 自己の役割 ○ 前向きに考える力 ○ 忍耐力 ○ ストレスマネジメント ○ 自己の動機付 ○ 主体的行動	人間関係形成・社会形成能力 (言葉で心でかかわる力) ○ 他者の個性を理解する能力 ○ 他者に働きかける力 ○ コミュニケーションスキル	課題対応能力 (考えてやりとげる力) ○ 課題発見力 ○ 原因の追究力 ○ 計画立案力 ○ 実行力 ○ 評価・改善力	キャリアプランニング能力 (見通す力) ○ 学ぶことの意義・役割理解 ○ 多様性の理解力 ○ 選択力 ○ 行動力と改善力
--	--	--	---